

興除中学校 生徒指導方針

岡山市立興除中学校

1 生徒指導目標 「凡事徹底」 ～～ 当たり前の平凡な事を徹底的に行い非凡を目指す。

生徒、保護者様が将来に夢と希望を持ち、安心して生活できる環境の実現

2 興除中学校のライフライン『生命線』

○『あいさつ』人間関係づくりの基本

生徒、教職員、保護者、来校者、地域住民へ爽やかなあいさつを積極的に行う。

○『心を洗う マイタイム』朝読書からの静かなスタート

8時20分から30分の間書き写しを行い、30分から40分の間は静かに朝読書を行うことで落ち着いた一日をスタートさせるとともに、豊かな心情を養う。

○『着席チャイム』時間を守る指導

『着席チャイム』で授業を始める。チャイムとともに授業を始め、チャイムとともに授業を終わることで、お互いの時間を大切にする習慣を身に付ける。

○『平等上品給食』給食指導

平等上品給食（清潔な服装・公平な配膳・時間とマナーの遵守）を行うことで、食に関する意識を高め自立を目指す。

○『心を磨く 無言清掃』清掃指導

無言清掃を行うことで活動に集中するとともに、清潔な環境が、落ち着いた学習環境を作る上で大切であることを自覚する。

3 生徒指導の4本柱

- 生徒の学びを支える、分かる授業づくり
- 望ましい集団・人間関係づくり
- 自尊感情を高め、思いやりで満たした心づくり
- 保護者・地域・関係諸機関との信頼づくり

4 指導の方針

自ら進んで学ぶ態度の育成

教師は日々授業改善に努め、生徒が興味関心をもち主体的に学習に取り組むことができるよう工夫するとともに、対話的学びを取り入れることにより、コミュニケーション能力を育成し、より深い学びができるよう支援する。

望ましい集団作りと人間関係づくり

- ・ 道徳教育を充実させるとともに、学校行事他学校生活のあらゆる場面で互いのコミュニケーションを大切にして生徒に充実感をもたせ、集団の質を高める。
- ・ 規範意識を高め、ルールに従った生活習慣の向上を目指す。集団の中で忍耐力や向上心、正しい判断力の育成に努める。お互いの良さを認め、褒め、高めあうことによってすべての生徒が自尊感情を高め、自己有用感を持ち、いじめのない支えあう人間関係作りを行う。

人権尊重

表にあらわれている現象だけを見ず、生徒の困り感や悩みに共感しながら、解決する姿勢をもつ。互いの人権を尊重し誰もが大切にされる指導を心がけ、人権意識の高い生活環境作り、心の育成に努める。

地域に根差し、地域に信頼される学校の創造

- ・ 教職員・生徒ともに地域の行事に積極的に参加する。地域と学校の交流を活発にし、生徒と地域や保護者とが触れ合える場を積極的に作る。また、中学校の様子を地域に発信する。
- ・ 保育園・こども園・小学校との連携教育を推進し、15年間の心身ともに健やかな成長を支援する。
- ・ 関係諸機関との連携を密にし、広い視野に立った生徒の支援に心掛ける。